



No.499

# JC NEWS

## Index

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| ① JC カップミニサッカー大会報告 | ⑪ サマーコンファレンス報告 |
| ② ブロック野球大会報告       | ⑫ 備後国府まつり報告    |
| ③ 仮入会員セミナー報告       | ⑬ わんぱく相撲報告     |
| ④ 5月例会報告           | ⑭ 地区コンファレンス報告  |
| ⑤ ブロックアカデミー報告      | ⑮ 8月例会報告       |
| ⑥ 6月例会報告           | ⑯ 中国地区球技大会報告   |
| ⑦ 3分間スピーチ報告        | ⑰ 新入会員紹介       |
| ⑧ ASPAC【マレーシア】報告   | ⑱ 事業 PR        |
| ⑨ 国際アカデミー【東京】報告    |                |
| ⑩ 7月例会報告           |                |

一般社団法人  
府中青年会議所  
広島県府中市元町 445-1

0847-45-2648

[http://www.fuchu.or.jp/  
~fuchujc/](http://www.fuchu.or.jp/~fuchujc/)



第 18 回 JC カップミニサッカー大会が 5 月 6 日（水）に中須グラウンドにて開催されました。今年度は 5 月開催ということもあり例年、雨の多かった本大会も今年は素晴らしい青空のもと開催することができました。参加チーム数 36 チーム、約 300 名という多くの方に参加して頂き、子ども達の一生懸命にプレイする姿を見ることができました。また、低学年の部ではお母さんも一緒に参加して楽しく、時には真剣にプレイをされておられました。保護者の方と子ども達にとって日頃の大会では味わえない貴重な思い出になったと思います。昼休憩には女子サッカーチームの備後府中 TAM-S 対府中 JC チームでエキシビジョンマッチを行い、結果は JC チームが完敗という結果に終わりましたが大会を盛り上げることができて素晴らしい大会になったのではないかと思います。

また、この大会の運営、設営に携わって頂いた府中サッカー協会、チーム関係者、保護者の皆様、暑い中本当にありがとうございました。





5月9日（土）、10日（日）に2015年度広島ブロック予選野球大会が三次の地にて開催されました。9日は前夜祭が行われ、抽選にて広島JC、東広島JCのブロックに決まりました。10日は晴天の中試合が行われ、まず東広島JCとの試合は2対0で勝利、続いて広島JCとの試合も7対4で勝利という結果で見事決勝トーナメントに進みました。決勝トーナメントでは福山JCと戦い0対8で惨敗という結果に終わり、3位決定戦の尾道JCとの

試合に望みを繋いだのですが惜しくも5対6で負けてしまい、4位という結果に終わりました。4位という結果でしたが本年度、地区大会主管の福山JCが2位ということで4位の府中JCも地区大会に進出ということになりました。2年連続の地区大会ということで、昨年は1試合目で敗れて



しまったので、まず初戦突破を果たし優勝目指して頑張りたいと思います。

## 仮入会員セミナー報告：府中のまつり共創委員会副委員長 蛎田大吾君

去る5月14日に仮入会員セミナーを開催させて頂きました。

対象者入会後の活動をより充実したものと頂く為、自らが仮入会員セミナーの対象者であった頃の気持ちに立ち戻り、JC活動を行う上で必要となる基礎知識を解り易く伝える事を旨として座学を行い、また現役メンバーとの交流を深めて頂く為、スポーツを通して共に体を動かし汗を流すことで、参加者全員との一体感を感じて頂き、仮入会員セミナーを通



して対象者の高橋直也君には府中青年会議所の一員となる実感を持って頂く事が出来ました。理事メンバーを初めとした会員の皆様には、多くのご参加ご協力を賜り、無事に事業を終えることが出来ましたことを委員会メンバー一同心より感謝申し上げます。誠に有り難うございました。10月の仮入会員セミナーでは、より多くの対象者と共により良い時間を共有できるよう、更なる邁進と精進に務めてまいりますので、引き続き皆様のご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い致します。

去る5月23日（土）ブライダルハウス写楽庭にて同伴例会を開催させて頂きました。同伴者10名、現役メンバー22名、事務局員1名と多くの方々に参加頂きました。

まずは例会セレモニーをチャペルにて行いました。スタンドグラスに十字架、100%洋風の雰囲気の中で歌う「君が代」が中々新鮮でした。祭壇上に理事メンバー、バージンロードの両脇にフロアメンバーと同伴者という席次で行い、特殊な状況も手伝い普段より高いテンションでのセレモニーとなりました。続いては披露宴会場にて懇親会を行いました。食事は結婚式さながらのフレンチコースをご準備させて頂きました(一人ずつアレルギー等も対応して頂いた写楽庭さんには感謝しております)プロジェクターを使用した全体参加型のゲーム等を交えながら、わいわいと楽しく懇親を深める事が出来ました。



本年度は卒業生を代表して北川監事に同伴者への感謝の手紙を読んで頂きました。出会った当時のことから現在までの出来事や、JC活動理解への感謝等、ユーモアを交えつつお話し頂きとても感動しました。私の同伴者もとても感動しており「北川さんの手紙本当に良かった！話し方も上手じゃし！！あんたも見習いなさい」と帰ってから激励されました。本年度のお土産は、プロのカメラマンに専用スタジオにて撮影して貰った写真をお渡しさせて頂きました。

会を通してアットホームな柔らかい雰囲気があり、皆さんにゆっくりと楽しんで頂けた良い同伴例会だったと思います。有難う御座いました。



5月30日（土）と5月31日（日）に2015年度広島ブロックアカデミーが「うさぎ島」とも呼ばれる竹原市の大久野島にて開催されました。府中青年会議所からは12名が参加し、テニスラリーや山登りなど様々なミッションを行いながら、うさぎだらけの大久野島を一周するプログラムを行いました。夜には恒例の大懇親会と居酒屋の青春が開催され、他 LOM の方々との親交を深める機会となりました。

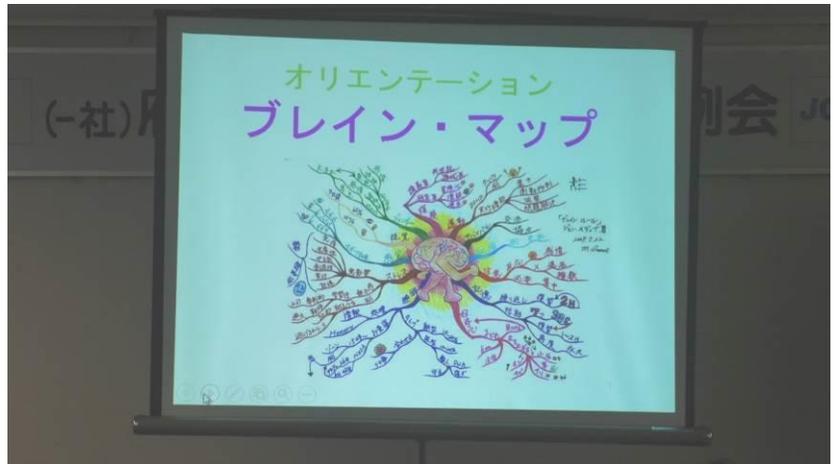
2日目にはトレーナーをお招きし「Vision Mission & Values」のセミナーを受講しました。JCの発祥からJCIの目的やJCIクリードの理解を通して、各々がJCを通じて何をしなければならないか再考する機会となりました。参加された皆様にはとても有意義な時間になったと思います。



## 6月例会報告：人間力開発委員会委員長 田辺貴慶君

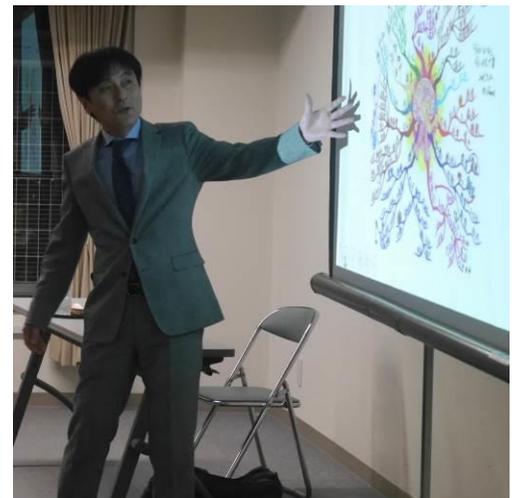
6月8日の担当例会にて、人間力向上研修事業「思考と発想を磨く。脳力向上セミナー」を開催いたしました。想像と連想から発想を豊かにすることをテーマに、思考を「見える化」する手法を学んでいきました。普段あまり意識しませんが、人は思い込みにとらわれています。人の顔のパーツを絵にしてい

ったとき、パーツを一個ずつ書いていっても、ついつい顔の位置に書いていこうとします。発想と向きあうことで、固定概念にとらわれないようにしていきたいと思いました。思考・発想を具体的にとらえるために学んだ「ブレインマッピング」は、考えていることを目で見分けるようにした思考ツールで、テーマとなるキーワードを中央において、そこから放射状にイメージを広げていきます。今回は、「府中 JC の会員拡大」をテーマにおいて、「ブレ



インマップ」を作成していきました。会員数から会の現状や課題をあらためて、共有することができ、会員間のコミュニケーションもより深まりました。講師を努めて下さいました office プラス・ワンの真田 光夫先生には多大なるご協力

をいただきました。この場をお借りして、感謝申し上げます。今後も、府中 JC メンバーの人間力の向上につながる事業を行ってまいります。楽しく学んでいくことができますので、一緒に勉強していきましょう。



### 3 分間スピーチ報告：人間力開発委員会



人間力開発委員会  
委員長  
田辺貴慶君

今年の3分間スピーチは「スピーチスキル」「言語能力の向上」を目的に実施いたします。テーマは「わたくしごと」。スピーカーの趣向を反映し、内容を考えやすくしています。はえある一人目のスピーカーは6月の例会にて、なんと私、人間力開発委員会委員長の田辺がつとめさせていただきました。私のひいき球団のサンフレッチェから、Jリーグの問題点と今年のサンフレッチェへのエールをお伝えしたかったのですが……。3分間という時間でキチンとしゃべられる様にと、講評者にはキッチリダメだしを頂きました。頂いた講評を糧にして、リベンジの機会をうかがっていきたくと思います。近年入会者を中心に、スピーカーを選定しています。スピーカーの趣味や身近な出来事が聞けると思います。3分間のアピールをお楽しみに

この度8月例会にて、3分間スピーチに初めて挑戦させていただきました。改めて人に伝える事の難しさを実感しました。

テーマが「私事ですが……。だったとさ。」シナリオを考え、一番伝えたい事を設定して、少し冗談も交えた落とし所を決めてスピーチさせて頂きました。始まる前も、それ程緊張もなく「何とかなるだろう。」と思いながらスピーチに望めました。（少しは心配もありましたが……。）一番伝えたい事も話せて、無事に最後まで終え、凄くやってよかったなと思える程の達成感がありました。講評者の森山直前理事長から有難いアドバイスも頂きました。まだまだ人前で話す事が得意ではありませんが、上手くなるように勉強していきます。



セクレタリー  
松本拓也君

## ASPAC【マレーシア】報告：事務局専任理事 浅野裕子君

6月11日（木）～14日（日）の期間、マレーシアのコタキナバル島にてASPACコタキナバル大会が開催されました。私は本年度、公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会の地域の未来創造委員会へ出向させていただき、地区の委員会メンバーとしてASPACへ参加しました。当委員会では中国地区の魅力、そして日本の文化を世界のJCIメンバーに知っていただくため、13日（土）に開催されたジャパンナイトにておみくじ体験の出来るブースを出展しました。外国人には箱を振って棒を引くという動作が珍しいらしく、説明をしている間私のつたない英単語を興味津々で一生懸命聞き取ってくださいました。



おみくじの中にはラッキーアイテムとして中国5県の名産品（もみじまんじゅうなど）を配りました。おみくじ体験は大盛況で、準備していた景品はあっという間になくなり、無事にジャパンナイトを終えること

が出来ました。その他にも、うちわに自分の名前をカタカナで書いてもらえるブースや、書道体験、けん玉体験など様々なブースがありました。14日（日）にはGALAという晩餐会へ参加しました。GALAは大会の最終日に開催され、大会の慰労会、感謝を述べる場として位置づけられています。このパーティーではタキシードやドレスを着た人も多く、非常にフォーマルなものでした。私は海外への留学経験も無く、このように盛大



で華やかなパーティーに参加するのは初めてで終始圧倒されておりましたが、たくさんの海外デリゲイツの方とお話が出来、とても良い思い出になりました。このような機会をいただき本当にありがとうございました。

HELLO EVERYONE！！

この度 7月5日～7月10日まで国際アカデミーin 東京に府中青年会議所代表として参加させていただきました。国際アカデミーは国内デリゲイツ約90名 国外デリゲイツ約100名の参加で、お互いが今後のJCIについてディスカッションしていくことで、意思統一を図ることを目的としたJCIの事業です。



今回の国際アカデミーはちょうどJCI 100周年ということも重なり、100年後のJCIのあり方について熱く語り合うことをしましたが、主に、自己分析や自己研鑽の要素が強い事業だと感じました。海外デリゲイツと関わることで、日本人特有の発言、行動の躊躇、あるいは精神的壁がなくなり、思い切った発言や行動ができるようになりました。また、

国内外様々なJCメンバーと一致団結し、課題に取り組むことで、一体感が生まれ、公私ともにかけがえない友人が数多くできました。一言では言い表せないJCIの根本的知識や様々な国や地域の方々の考え方を吸収しましたので、私たち府中青年会議所にいい経験は少しでも伝え残していきたいと思います。

最後になりますが、このような貴重な機会をいただいた理事長始めメンバーの皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございます。





7月12日(日)に府中商工会議所にて、学び発見委員会による公開例会、「親子で学ぼう!! おこづかいゲーム ~遊んで身につく お金の感覚~」を開催いたしました。

おこづかいゲームを親子で楽しみながら、限られたおこづかいをやりくりし、必要なもの(ニーズ)と欲しいもの(ウォンツ)との違いや、お金の上手な使い方等を学び、このゲームが家庭での金銭教育のきっかけとなることを目的に行いました。一般親子30組を募集しましたが、65組という大変多くの申込みを頂き、抽選にて30組に絞らせて頂き、親子66名の参加となりました。当日は広島県金融広報委員会より講師をお招きし、クイズ形式でお金について学びました。メインのおこづかいゲームでは、1ヶ月のお金のやりくりを



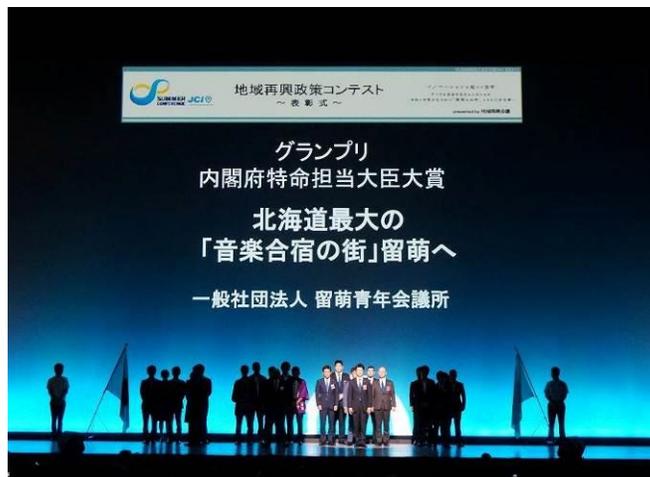
おこづかい帳につけていきます。1人ずつ順番にイベントカードを引いていき、書いてあるイベントのお金を使ったり、貯めたりを記入します。親子で相談しながらおこづかい帳をつけていきました。子ども達からは、「お金の大切さがわかった。」「家に帰って明日からおこづかい帳をつける。」親からは、「来月からおこづかいをあげることを決めた。」という感想が出る等、子ども達への金銭教育の一助となる事業であったと感じております。



7月18日（土）～19日（日）に横浜で開催されたサマーコンファレンス 2015 に参加してまいりました。サマーコンファレンスは日本青年会議所の最大の運動発信の場であり今年は～イノベーションを起こす思考～をテーマに多くのセミナー、フォーラム等が開催されました。私は地域再興フォーラム、拡大セミナー、Innovate NIPPON フォーラム、地域再興政策コンテスト、日本再興フォーラムへ参加しましたがどのフォーラム、セミナーも興味深いテーマで新しい発見のある学びの場となりました。



中でも地域再興政策コンテストではメンバー数 10 名代の一般社団法人留萌青年会議所の事業『北海道最大の「音楽合宿のまち」留萌へ』がグランプリを受賞し、我々のようにメンバー数が減少している LOM でも発想力と行動力、地域の特性を活かした事業で地域にインパクトを与えることができるという良い指標をいただきました。



近年、府中青年会議所は今まで備後国府まつり（旧ドレミファフェスティバル）と開催日が重なることが多く、サマーコンファレンスに参加するということはありませんでした。ここ数年は開催日がずれていますがやはり参加する習慣がなかったため、今年も私一名だけの参加になりました。サマコンは日本青年会議所という組織のスケールメリットを活かした事業であり JC に所属しているからこそ参加して学びと刺激を得られる貴重な機会です。参加する習慣がないからと言ってはじめから関わりを持たないのはもったいない気がします。次年度以降のサマコンを含めた様々な「機会」への積極的な参加をお願い申し上げ私からのサマーコンファレンス参加報告とさせていただきます。

## 備後国府まつり報告：府中のまつり共創委員会委員長 浅野正裕君

去る7月25日26日の二日間に渡り「備後国府まつり ～まつりの思い出は故郷への想い～」を開催致しました。まずは協賛して頂いた企業・団体の皆様、準備の段階よりご協力頂いた各種団体の皆様、当日ご来場頂きましたお客様、備後国府まつりへ関わった全ての皆様へ感謝申し上げます。

本年度の来場者は25日45,000人、26日33,000人で合計78,000人と昨年より4,000人増となりました。まつりの直前まで台風12号の影響が心配されておりましたが、両日共にこれでもかと言う程の天気にも恵まれての開催となりました。25日には府中ふるさと大使のアンガールズを招き開会宣言やパレード等



に出演して頂きました。私も箆笥リレーの説明を一緒にさせて頂きました。また府中市ならではのペアdeたんす押しや府中焼き円盤投げなどの出し物も多くのお客様に楽しんで頂きました。ステージイベントにおいても多くの方々に出場して頂き盛り上がりました。本年度より審査を復活させたパレード・おどりカーニバルも各団体が趣向を凝らしたパフォーマンスを披露し府中の夜を彩りました。

26日の花火大会は本年度も府中学園北グランドを観覧会場として開催致しました。グランド内の特設ステージでは、府中市のテーマソングを作成した盲目の超絶ギタリスト田川さん率いる「TAGAWAプロジェクト」によるLIVEパフォーマンスも行われ多くの観客を魅了しておりました。昨年より始まった県内唯一の手筒花火「備後国府 奉納手筒花火」には坂本理事長も参加し大きな火柱を上げてまつりを盛り上



げました。約3,000発の打上花火も府中の夜空に大きな花を咲かせ多くの方々に楽しんで頂きました。企画準備段階から本番まで、本当に多くの方へ支えられて「備後国府まつり」を開催することが出来ました。その感謝の気持ちを地元府中市へ返していく事が、私にとっての「まつりの思い出は故郷への想い」となりました。本当に有難う御座いました。

## わんぱく相撲報告：学び発見委員会委員長 福永義治君

今年も第 31 回わんぱく相撲全国大会が 8 月 2 日（日）に東京両国国技館にて今年度の大会スローガン「RESPECT」～互いを敬い思いやる心～のもと全国から勝ち上がってきた総勢約 400 名の子供達が熱い戦いを繰り広げました。府中 JC からは 6 月 7 日に行われた第 24 回わんぱく相撲備後国府場所の 4、5、6 年生の優勝者が参加し、まず 4 年生の選手がベスト 16 という素晴らしい成績を収めました。また 5 年生の選手、6 年生の選手は初戦敗退してしまいましたが思い切った素晴らしい相撲を見せてくれました。この大会を通じて子供達には多くの事を学んでもらえたのではないかと思います。



また、4 年生、5 年生の選手には今回の経験を糧に来年も両国国技館に帰ってきてもらいたいと思いますし、来年は全国大会を目指して更に多くの子ども達にわんぱく相撲に参加してもらいたいと思います。



## 地区コンファレンス報告：セクレタリー 北川慶祐君

8月9日（日）に公益社団法人 日本青年会議所 中国地区協議会主催の中国地区コンファレンス 2015 が広島県呉市で開催され、府中 JC から 11 名が参加しました。当日は、晴天の中、開催地の呉らしく海上自衛隊呉教育隊体育館にて



式典が開かれ、海上自衛隊呉音楽隊の皆様の演奏から始まりました。午前中には大会式典と併せて各 LOM による事業プレゼンテーションが行われ、規模の大きな事業や工夫を凝らした事業など今後の JC 活動に役立つヒントが数多くありました。参加したメンバーにはとても貴重な機会になったと思います。

また、午後からは「主権者意識醸成フォーラム」と題して、領土領海についての講演が行われ、海上自衛隊のある呉ならではの内容となっていました。中国地方の名産品を集めた「たからいち」も開催され、府中からは「府中焼き」と「府中味噌ラーメン」が出店しました。

非常に暑い一日でしたが、広島ブロック以外の LOM の方々と交流できる貴重な機会となりました。



## 8月例会報告：人間力開発委員会委員長 田辺貴慶君

皆様、新聞は読んでいらっしゃいますか？

8月の担当例会では「ビジネスのススメ 日経新聞の読み方」ということで、日経メディアプロモーションさんから、日経新聞読み方アドバイザーの吉田 弘行氏をお招きし、日経新聞の読み方を学びました。自分の知りたい情報はインターネットなどを使って自分から積極的に調べます。新聞は、その新聞が伝えたいことを一覽で



見ることが出来るので、普段、気に留めていないことも見出しなどで興味を持つことが出来ます。知りえなかった情報を得ることで、新しい目標を見つけることも出来ると思いました。日経新聞は日本のお金について、書かれた新聞です。株価、為替の変動や経済の中での重要なトピックスをつかむことは、視野を広げる意味で



もビジネスマンにとっての必須スキルですし、情報に幅広くふれることも必要です。新聞を読むコツを身に付けて、短時間で情報を得る手段を学べたと思います。今回の担当例会では、趣旨に賛同いただきオブザーバーとして、いこる de びんご経営セミナーの皆様にも

ご参加いただきました。異業種マッチングの機会を生かし、名刺の交換会を設けさせていただきました。大変盛り上がった名刺の交換会となりました。

最後になりますが、ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。あいた時間など、効率的に新聞を読んでいただいて、情報に触れていただければと思います。ありがとうございました。





8月22日（土）～23日（日）に中国地区球技大会 IN 福山が開催されました。

22日には前夜祭が開催され、翌日のトーナメントの組み合わせ抽選会を行いました。抽選には背筋測定器を使用しました。まずくじを引き、記載されているkg数に結果がより近いチームから対戦相手を選べるというものでした。その結果、府中青年会議所の初戦の相手は岡山青年会議所に決まりました。その後は前夜祭ならではの攻防戦があり、対戦相手からの凄まじいワイン攻撃を受けましたが、決して負けてはおりませんでした！！そして23日の試合当日、誰一人二日酔いで遅刻することなく集合し、森山ブロック会長の始球式の後、試合が始まりました。1・



2回と攻防戦が続き、3回の表でなんと満塁ホームラン！！！！ベンチではサヨナラホームランさながらの盛り上がりでした。が、その後相手を押さえきることが出来ず80分の試合終了時刻となり同点。決着はじゃんけんでつけることとなり、惜しくも勝利を逃してしまいました。異常なほど照りつける灼熱の太陽の

	1	2	3	4	合計
府中 JC	0	2	6	0	8
岡山 JC	3	0	4	1	8

下、選手の疲労は明らかでしたが、最後まで誰一人として諦めることなく全力で取り組んでいました。私はベンチから応援することしか出来ませんでした。最後まで興奮が続く良い試合でした。残すは3JC野球大会！！最後まで勝ちに行きましょう！！！！

## 新入会員紹介：高橋直也君

会社名： 高橋急送株式会社 総務・営業  
正スポンサー： 森山 直洋  
副スポンサー： 浅野 正裕

新入会員の高橋直也です。府中青年会議所の一員として、府中という街へ少しでも貢献できるように精進してまいります。

自分自身の成長と、『視野を広げる』ということも忘れることなく、活動に力を注いでいこうと思っております。

何を得るかは自分の行動次第だと思いますし、JCに入会してよかった！と思えるよう日々勉強中でございます。

若輩者ではございますが、皆様のご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



## 事業 PR

### 青少年育成事業

学び発見委員会委員長 福永義治君

本年度、青少年育成事業として、「FUCHU JC STREET DANCE FESTIVAL in HATAKAKO」を10月4日（日）に羽高湖森林公園にて開催いたします。昨今、学校の授業で必修化される等、ダンスの注目度が上がってきております。子ども達に、日頃の練習の成果を発揮する場として、



また目標を持つことや努力する大切さを学んでもらい、新しい目標や、新しい自分を発見してもらうことを目的にダンスイベントを企画しました。18歳以下のダンスチーム限定とし、是非、舞台上に立つ喜びや、達成感を味わってほしいと思います。また、特別企画として、ダンス未経験者の中学生・高校生を募集し、現在9名が5月より毎週金曜日に練習し、JC特別チームとして10月のこのダンスフェスティバル出場を目指して頑張っております。経験者も未経験者も楽しめるダンスフェスティバルです。湖畔フェスティバルと同時開催となりますので、集客も期待でき、大変盛り上がるイベントになると思います。

**FUCHU JC STREET DANCE FESTIVAL in HATAKAKO**

2015.10.4 sun 10:00-13:00 出場チーム 大募集

湖畔フェスティバルと同時開催

【会 場】 羽高湖森林公園（サン・ステージ羽高湖）府中球毛町二丁目 3000  
【参 加 費】 1人 1,000円 20チーム募集（申込み多数の場合は抽選）  
【出場条件】 2名以上のダンスチーム  
但し、年齢は18歳以下  
【時 間】 1チーム45分間のダンスパフォーマンス  
【注 意】 服装費用、特別賞等、表彰多数あり  
【主 催】 一般社団法人府中青年会議所  
【後 援】 府中市、府中市教育委員会、福山市、  
福山市教育委員会、ケアフル・シティ、  
スポーツクラブヒップラン、エアエムホクやま

お問い合わせ  
一般社団法人府中青年会議所 学び発見委員会 | mail:fuchujc@fuchuo.or.jp  
http://www.fuchuo.or.jp | TEL:0577-29-2050 | FAX:0577-29-3000

# 第 40 回 JC 旗争奪少年野球大会

学び発見委員会委員長 福永 義治

第 40 回 JC 旗争奪少年野球大会を 10 月 17 日（土）に予選、10 月 25 日（日）に準決勝、決勝を中須グラウンドにて開催いたします。

日頃の練習の成果を発揮し、子ども達が真剣勝負をする大切さを学ぶことを目的としており、またこの大会は小学校 6 年生にとっては、最後の大きな大会となり各チーム熱が入ります。第 40 回という記念大会でもありますので盛り上げていきたいと思っております。

